

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	薩摩川内市子ども発達支援センターつくし園		
○保護者評価実施期間	令和8年1月7日		～ 令和8年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和8年1月7日		～ 令和8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	令和8年1月7日		～ 令和8年1月30日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月2日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・療育に関する実践経験が豊富経験な職員が中心となって支援を行っている。	・園や学校の先生方が取り組みやすい支援を提案している。 ・場面に応じて臨機応変に対応している。	・園や学校の実情に合わせ、気軽に実践できる支援を提案している。 ・研修等に積極的に参加し、支援に活かせる知識を継続的に身につけていく。
2	・通所支援との連携により、必要な情報を共有しやすい体制がある。	・関係機関と密に連携を図り、情報共有している。 ・園と支援の統一がしやすい。	・訪問時以外にも連絡を取り合い、本児の状態の共有を行い、連続した支援が行えるようにしていく。
3	子どもに合わせた言葉かけや対応を伝え、情報共有している。	・園や学校の先生方が取り組みやすい支援を心掛けている。また、実際に支援に活用できそうなものを提示している。	・訪問先と密に連携し、個々の状況に応じた支援を行うことで、困り感の軽減を図っている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・一人の担当者が受け持つケース数が多い。 ・全ての依頼を受け入れられることができていない。	・安定した人員配置を行うことが難しい状況にある。	・人材育成と人材の確保。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 薩摩川内市子ども発達支援センターつくし園

公表日 令和8年 2月17日

利用児童数 35

回収数 19

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	8	0	2	9	・訪問支援の報告は受けており満足しているが、 教材等があることまでは把握していない。 ・訪問支援で教材教具を用いているのか不明な で	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	16	0	1	2		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	19	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	16	0	3	0	・登園先とは調整していると思うが、保護者 には回数や日時については調整されて決まっ た日程のお知らせがくるため。	園とは事前に調整を行った上で訪問日程を決定して いますが、保護者の方に対しては決定事項のみの連 絡となっていましたので、今後は日程や回数設定の 審図について、連絡時に補足説明を行うよう努めま す。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思 いますか。	12	0	4	3	・対応できる職員が少ないと思う ・必要とされている場所や人が多いがスタッフ の人数は足りていないようにもみえるので。	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	19	0	0	0	・発達検査をして下さったり、訪問先 でもしっかり助言されているから。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されている と思いますか。	19	0	0	0	・面談時によく話を聞いてくださってい ます。	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向 が盛り込まれていると思いますか。	14	0	3	2	・担任とはよくお話しされていると思いま すが、それで計画が決まっているというより、保 護者の意向を反映されたものだと感じるため。	今後は、訪問先の意向も取り入れていく ように努めます。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等 訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が 設定されていると思いますか。	17	0	0	2		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われてい ると思いますか。	16	0	0	3		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明があ りましたか。	19	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされました か。	19	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていま すか。	9	2	4	4		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状 況、課題について共通理解ができていますか。	19	0	0	0	・保育所訪問後に電話でご報告いただけ るので、園での様子もよくわかりとても 助かっています！	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	18	0	0	1		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。	19	0	0	0		
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行 われていると思いますか。	17	0	0	2			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	17	0	0	2		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	19	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6	1	2	10	・把握していない	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	0	1		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	8	0	1	10	・緊急時の対応については情報共有ができていないのか不明なので。	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	0	0	8		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	17	0	2	0	・本人は楽しみなようで「次〇日に来るんだってー！」と教えてくれます ・とても楽しみにしていて、いい緊張感も持っているのも非常に満足している	
	28	事業所の支援に満足していますか。	18	0	0	0	いつもありがとうございます！子どものことで悩んでもすぐに相談先があるということで、私自身もすごく心強く助かっています。これからもどうぞよろしくお願いします	・ありがとうございます。今後も資質向上を図り、満足していただける支援を提供できるように取り組んでいきます。

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和8年 2月17日

薩摩川内市子ども発達支援センターつくし園

利用児童数

22

回収数 14

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	11	0	3	職員と話す時間ももっとあればと思います。 学校や家庭での様子で気になることなどを、親身になって聞いてくださるのでありがたいです。	・今後の訪問支援に生かしていくためにも、訪問時の様子をお伝えし、家庭の意見交換等も含めたフィードバックの時間を確保したい。  ・今後、対象児に共通した支援を行っていくためにも検討していきたい。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	10	1	3	学校との打ち合わせの時間がとれたら良いと思います。 学習の様子を見て、担任が気づかない様子なども教えていただけて助かります。	・それぞれの訪問先施設の方針を尊重した上で、無理なく実施できる支援方法を提案していけたら、と考えている。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	11	1	2	話す時間があるときには、丁寧に回答していただいています。 子ども本人への直接的な関わりや支援は見られず職員のみでの聞き取りであった。 特にありません。	・学校における授業中の本人支援はタイミングが難しいですが、担任と打ち合わせのうえ、けいっく的に実施できたいと考えます。

4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	9	2	3	<p>全てが解消されたということではありませんが、保護者への伝達など助かっています。</p> <p>学校だけで対応が難しいときがたくさんあるので、ありがたいです。</p> <p>家庭との連携という点で、学校がなかなかできないこと（家庭訪問など）にも対応していただき、とても助かります。</p>	<p>・助言は一例に過ぎないことも互いに理解し、その都度情報共有しながら、継続・改善・方針変更などを繰り返すことができるよう、月2回ほどの訪問ができればと考える。</p> <p>・ご家庭へのフィードバックは、できる限り時間を確保していきま。その内容を学校とも共有できるようにしたい。</p>
5	事業所からの支援に満足していますか。	11	1	2	<p>事業所と、事務所とのつながりが分からないことがあります。特にありません。</p>	<p>・支援を要する子どもたちのためのチームとして、協力し合える関係作りに努めたい。</p> <p>・訪問先施設のご負担にならないよう気を付けながら、支援に満足していただけるよう努めていきたいと思う。</p> <p>・多忙な保育現場において、インクルージョン化のための有効な支援を研究していきたい。</p>
<p style="text-align: center;">その他のご意見</p>					<p style="text-align: center;">ご意見を踏まえた対応</p>	
<p>その子に合わせた言葉かけや対応を教えてくださいすぐ実践できるので助かっています。</p> <p>行事が重なり、毎月の日程調整が難しい場合があります。</p> <p>大変助かっています。訪問支援の内容について、職員と共通理解を図っていただけたいと思います。</p> <p>いつも大変有難う御座います。引き続きどうぞ宜しくお願い致します。</p> <p>いつもありがとうございます。今後とも情報交換を密にしながら、一緒に子供達の困り感に寄り添っていききたいと思います。よろしく申し上げます。</p> <p>保護者への伝達に一月ほどかかり、話が進みにくかったです。園と保護者、事業所と保護者、園と事業所のそれぞれで話が違い、今回は支援が難しかったように思います。</p> <p>今回は保護者への支援が必要なケースでした。</p> <p>先生方もお忙しい中の対応かと思いますが、連携をとって子どもにとって何が一番良いか一緒に考えていただけたいと思います。</p> <p>特にありません。</p> <p>自分たち保育士がどう向き合っていかわからないので、もっと対応の仕方や関わり方を教えていただきたい。</p> <p>園長先生をはじめ、つくし園さんのサポートのおかげで、乗り越えられたことがたくさんありました。本当にありがとうございました。今後もしも入来中学校のサポートをどうかよろしく願いいたします。</p>					<p>・これからも共通理解を大事にしながら、訪問先施設と話しをしていきたい。</p> <p>・情報交換を大切にしながら訪問先施設が無理なくできる支援方法を提供していきたいと考える。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		薩摩川内市子ども発達支援センターつくし園		公表日		令和8年 2月17日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		○	・実際に絵カードなどを持って行っている。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		○		・利用希望者が多く、一人一人に丁寧に対応できていないことがある。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		○			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○				
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・定期的に研修が行われている。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		・保護者と面談等を行っている。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・定期的にガイドラインを確認し、支援を行っている。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○				
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・面談等で定期的に保護者と話をする場を設けている。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	<input type="radio"/>			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			・施設の代表が参加し、その後情報共有を行っている。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	<input type="radio"/>			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	<input type="radio"/>			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>			